

## ■ 編集後記

人口減少・少子高齢化をはじめ、生産年齢人口が急減している地域社会において今後、私たちが居住している地域は果たして「持続可能」であろうか。一方で、国レベルでは、国家戦略としてSDGsが位置づけられ、政府の積極的な取り組みが強化されてきています。経団連による行動憲章改定やESG投資の流れを受け、企業を中心に急速な浸透がみられ、同時に地域や各組織等自らが成長を果たすための方針に盛り込まれ、実際に行動を起こしています。また情報を収集しながら検討をしているところもあります。SDGsを達成するためには、理想とする全体像を構想し、必要とされる要件等を生み出すイノベーションが必要不可欠であり、自らの経営資源を見極めそれを活かす目標に向かい、その上で企業・自治体が単独で取り組まず、社会全体が目指す共通の理想に向けて連携した行動をとることで理想の未来は近づいていくと思います。

本号の特集テーマ「SDGsと地域づくり」では、SDGsの観点からご活躍されている方などに、最新事例を含めご寄稿いただいております。

本誌が、地域のさらなる発展のきっかけとして、ご活用いただければ幸いです。

(玉井)

## Member (令和2年3月31日現在)

調査役 (副理事長)	青野昌司	研究員	越智信之
所長 (専務理事)	豊田秀樹	〃	井上晋二
特別研究員	水口和壽	〃	平井裕馬
研究部長	野中浩司	〃	宮本廉
主任研究員	坂本清幸	移住コンシエルジュ	徳永瑠衣
研究員	有木恒利	事務員	板垣義男
〃	水田則一	〃	西本美紀子
〃	玉井伸幸		善家由佳
〃	上本隆弘		